

令和3年度 人材育成事業

えどがわエコセンター  
エコアクション講座

報告書

令和4年3月



認定NPO法人 共育・協働の環境づくり

**えどがわエコセンター**



# 目 次

はじめに	P 2
1) 経 緯	
2) 目 的	
3) 設 定	
1 カリキュラム概要	P 3
2 各講座の実施概要	P 5
3 アンケート結果	P 1 3

## はじめに

### 1) 経 緯

「エコアクション講座」は、自ら環境活動を率先して実践する人材の育成を目的に、えどがわエコセンター事業の柱の一つとして実施している環境講座である。

本講座は、えどがわエコセンターが発足した平成 16 年度に「環境学習リーダー養成講座」の名称で開始され、平成 20 年度より江戸川区の委託事業として引き継がれ、誰もが気軽に参加できる講座として「おきがる環境講座」に名称を変更し実施してきた。(実施協力団体：イノシシ倶楽部、環境保全部会、Dream Box 等)

その後、令和元年度にえどがわエコセンター自主事業に変更され、令和 2 年度からは、若い世代も親しみやすく、受講することにより自ら環境行動を起こすきっかけづくりとなる講座としていくため現在の「エコアクション講座」に名称を改め実施している。

令和 2 年度までに受講者累計は 4,814 名を数え、江戸川区内における環境分野の人材育成講座としての役割を果たしてきている。

### 2) 目 的

本講座は、より多くの区民が環境について学び、自ら環境に配慮した行動を起こすきっかけづくりの場としていくこと、また「エコタウンえどがわ」を実現するため、地域における環境活動を率先して実践することができる人材を育成していくことを目的とする。

### 3) 設 定

「地球温暖化防止」「自然環境保全」「資源循環型社会づくり」の 3 テーマを設定することで、環境についてまんべんなく学ぶことができる内容としている。

また、座学により環境に関する知識・情報を伝えていくだけでなく、講演会や施設見学、ワークショップ等体験しながら学べるカリキュラムを取り入れ複合的なプログラム構成にしている。

## 1 カリキュラム概要

全7回のうち3回実施<令和3年11月13日(土)～令和3年12月23日(木)>

### オープニング講演会

環境講演会  
エシカル消費講演会

- |       |                                  |                 |
|-------|----------------------------------|-----------------|
| No. 1 | サステナブルな消費と生産<br>～エシカル消費から未来を考える～ | 11月23日<br>(祝・火) |
|       | 木綿のふとんから環境問題を考える                 |                 |

### テーマ「地球温暖化防止」

- |       |  |               |
|-------|--|---------------|
| No. 2 | オンライン講座<br>お天気と地球温暖化と災害対策                            | 11月13日<br>(土) |
| No. 3 | バス見学会<br>親子で行こう！ガスの科学館バス見学ツアー<br>～がすてなーに！でSDGsを学ぼう！～ | 中止            |

### テーマ「資源循環型社会づくり」

- |       |   |               |
|-------|---|---------------|
| No. 4 | 環境講演会<br>ごみから見える社会と環境   | 12月23日<br>(木) |
| No. 5 | バス見学会<br>江環保エコセンター・中央防波堤最終処分場見学<br>～家庭や社会で出されるごみはどのように処理されるのか知ろう～ | 中止            |

### テーマ「自然環境の保全」

- |       |                                     |    |
|-------|-------------------------------------|----|
| No. 6 | バス見学会<br>東京都水の科学館&東京港野鳥公園バスツアー      | 中止 |
| No. 7 | 船上観察会<br>屋形船に乗って、ラムサール条約登録湿地を見に行こう！ | 中止 |


エコアクション講座 実施概要

	実施日	テーマ		タイトル	講師	会場
第1回	8月上旬	地球温暖化防止	SDGs・水素社会	『親子で行こう！ ガスの科学館見学バスツアー』 ～がすてなーにでSDGsを学ぼう！～	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により施設が受入を中止としたため。	ガスの科学館 がすてなーに
第2回	9月上旬	自然環境保全	環境保全	『東京都水の科学館＆ 東京港野鳥公園』 バスツアー	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により施設が受入を中止としたため。	東京都 水の科学館 東京港野鳥公園
第3回	11月13日(土) 15:00～16:30	地球温暖化防止	気候変動	環境講演会 『お天気と地球温暖化と 災害対策』	気象予報士 小林 正寿	オンライン開催
第4回	11月23日(祝) 13:20～15:10	自然環境保全	環境保全	環境講演会 エシカル消費講演会 サステナブルな消費と生産 ～エシカル消費から未来を考える～ 木綿のふとんから 環境問題を考える	日本サステナブル・ ラベル協会代表理事 山口 真奈美 わたっ子の会代表 安田 宗光	タワーホール船堀 蓬莱
第5回	12月23日(木) 18:30～20:00	資源循環	ごみ削減	環境講演会 ごみから見える社会と環境	お笑い芸人 マシンガンズ 滝沢 秀一	タワーホール船堀 平安
第6回	10月29日(木) 8:30～16:30	資源循環	ごみ削減	『江環保エコセンター・中央防波 堤埋立処分場見学』バスツアー ～家庭や会社で出されるごみは、 どのように処理されるのか知ろう！～	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により施設が受入を中止としたため。	江環保エコセンター 中央防波堤 埋立処分場
第7回	令和4年 2月5日(土) 9:30～13:30	自然環境保全	ラムサール条約	船上観察会 『屋形船に乗って ラムサール条約登録湿地を 見に行こう！』	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大よりまん延防止重点処置期間となったため。	葛西海浜公園・ 葛西沖

## 2 各講座の実施概要

※江戸川区の策定した「第2次エコタウンえどがわ推進計画(2018-2030)」に基づき、SDGsの目標に照らし合わせ、各講座のねらいをロゴで表している。



【 第 1 回 】 『親子で行こう！ガスの科学館見学バスツアー』  
～がすてなーに！で SDGs を学ぼう！～

テーマ	地球温暖化防止 SDGs・水素社会		
形式	バス見学会		
講師	ガスの科学館 がすてなーに 指導員		
対象	親子	参加者数	中止
日時	令和 3 年 8 月上旬		
会場	ガスの科学館 がすてなーに (江東区豊洲 6-1-1)		
目的と概要			
課題と評価			
画像	<p style="text-align: center;">中 止</p> <p style="text-align: center;">※新型コロナウイルス感染拡大の影響により 施設の受入が中止となったため。</p>		



【 第 2 回 】 『東京都水の科学館 & 東京港野鳥公園』

バスツアー

テーマ	資源循環 自然環境保全 環境保全		 
形式	バス見学会		
講師	東京都水の科学館 解説員 日本野鳥の会東京・副代表 落合 はるな 氏		
対象	一般	参加者数	中止
日時	令和 3 年 9 月 上 旬		
見学場所	東京都水の科学館 (江東区有明 3-1-8) 東京港野鳥公園 (大田区東海 3-1)		
目的と概要			
課題と評価			
画像	<p style="text-align: center;">中 止</p> <p style="text-align: center;">※新型コロナウイルス感染拡大の影響により 施設の入りが中止となったため。</p>		

【 第 3 回 】 環境講演会  
『お天気と地球温暖化と災害対策』

テーマ	地球温暖化防止 気候変動		
形式	オンライン講演会		
講師	気象予報士 小林 正寿氏		
対象	一般	参加者数	26名
日時	令和3年11月13日(土) 15:00 ~ 16:30		
会場	オンライン		
目的と概要	地球温暖化による危機的なまでの気候変動の現状を知り、日々の暮らしの中で私達ができることを探っていく機会とします。		
課題と評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な例から現状を分かりやすく示した上で、私達が日常でできることをお話いただき、効果的であったと考えます。</li> <li>コロナ禍やDXの推進から初めてのオンライン開催としました。</li> <li>集客に苦慮し予想を下回りました。ターゲットを考えた集客が必要であったと考えます。</li> </ul>		
画像	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div>		

## 【 第 4 回 】 環境講演会

サステナブルな消費と生産～エシカル消費から未来を考える～  
木綿のふとんから環境問題を考える


テーマ	自然環境保全 環境保全 資源循環 ごみ削減		
形式	講演会		
講師	日本サステナブル・ラベル協会代表理事 山口真奈美 氏 わたっ子の会 代表 安田 宗光 氏		
対象	一般	参加者数	37名
日時	令和 3 年 11 月 23日 (祝・火) 13:20 ~15:10		
会場	タワーホール船堀 2階 蓬莱の間		
目的と概要	大量生産・大量消費の裏に隠された、環境破壊や児童労働。背景の見える商品を選び、大切に長く使うことで問題の解決につながります。世界や日本の現状を踏まえ、一人ひとりがエシカル消費に取り組む契機とします。		
課題と評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsにつながるグローバルな内容でしたが、一人ひとりが取り組める身近な事例も紹介され、すぐに生活に取り入れられる内容であったと考えます。</li> <li>・実施にあたってはコロナ対策を徹底し、定員を絞って行う必要がありました。</li> <li>・タイムテーブルに大幅なずれが生じてしまったため、時間の管理の徹底が必要であったと考えます。</li> </ul>		
画像			
			

【 第 5 回 】 環境講演会

『ごみから見える社会と環境』


テーマ	資源循環      ごみ削減		
形式	講演会		
講師	お笑い芸人 マシンガンズ 滝沢 秀一氏		
対象	一般	参加者数	61名
日時	令和 3年 12 月 23日(木) 18:30~20:00		
会場	タワーホール船堀 2階 平安の間		
目的と概要	<p>実際に収集作業を行っている講師から家庭から出されるごみの現状や課題をお話しいただき、区民一人ひとりがごみ削減への意識を高めるための契機とします。</p>		
課題と評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別や削減について、経験を踏まえてお話しいただき、非常にわかりやすく、また作業時の苦勞を知ることができ効果的であったと考えます。</li> <li>・実施にあたってはコロナ対策を徹底し、広い会場で座席の間隔を開けて行う必要がありました。</li> <li>・受付での配布物が多く時間がかかってしまったため、事前に椅子に配置するなど配布方法の工夫が必要であったと考えます。</li> </ul>		
画像			
			
			
			

【 第 6 回 】 『江環保エコセンター・中央防波堤埋立処分場見学』 バスツアー  
 ～家庭や会社で出されるごみはどのように処理されるのか知ろう！～

テーマ	資源循環 ごみ削減		
形式	バス見学会		
講師	江環保エコセンター 職員 中央防波堤埋立処分場 職員		
対象	一般	参加者数	中止
日時	令和 3 年 12 月 上旬		
会場	江環保エコセンター (江戸川区臨海町 6-3-1) 中央防波堤埋立処分場 (江東区有明二丁目地先)		
目的と概要			
課題と評価			
画像	<p>中 止</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大の影響により 施設の受入が中止となったため。</p>		

【 第 7 回 】 船上観察会

屋形船に乗って、ラムサール条約登録地湿地を見に行こう！』

テーマ	自然環境保全 ラムサール条約		
形式	体験と講義		
講師	日本野鳥の会東京・副代表 落合 はるな 氏		
対象	一般・親子	参加者数	中止
日時	令和3年2月5日(土) 9:30 ~ 13:30		
見学場所	葛西海浜公園・葛西沖		
目的と概要			
課題と評価			
画像	<p>中止</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大により 緊急事態宣言が発令されたため。</p>		

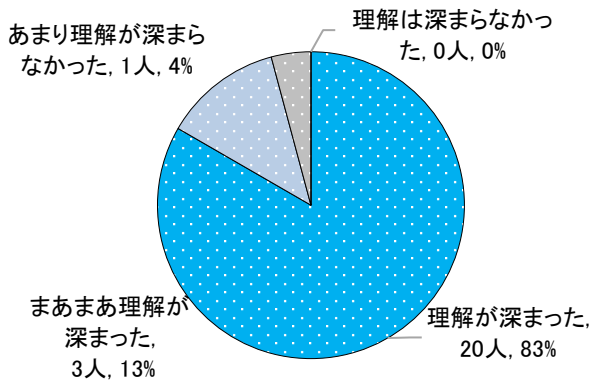
## アンケート結果

環境講演会『お天気と地球温暖化と災害対策』

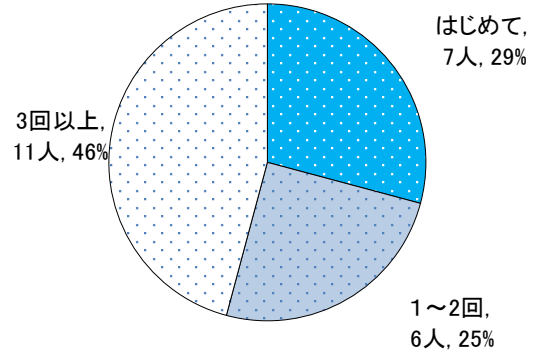
日 程: 令和3年11月13日(木)

参加人数: 26名(アンケート回答数24件)

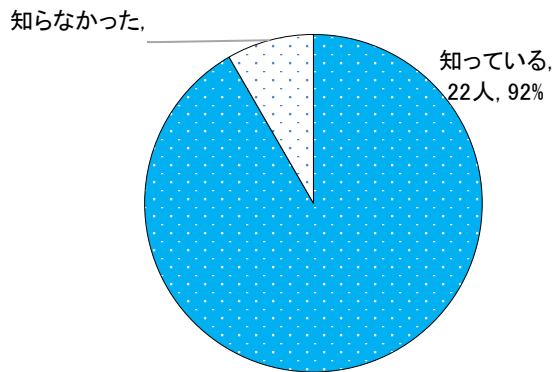
今回の講習会の理解について



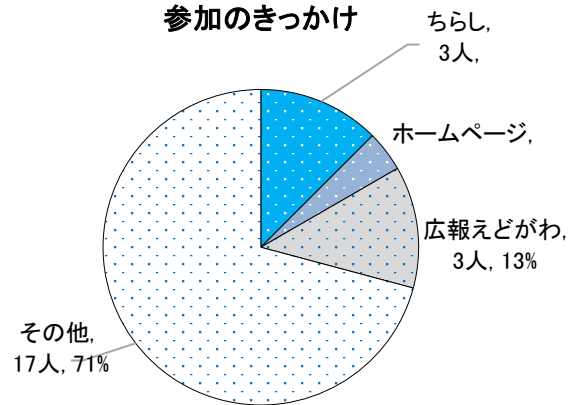
えどがわエコセンターの講座等に参加したことはありますか



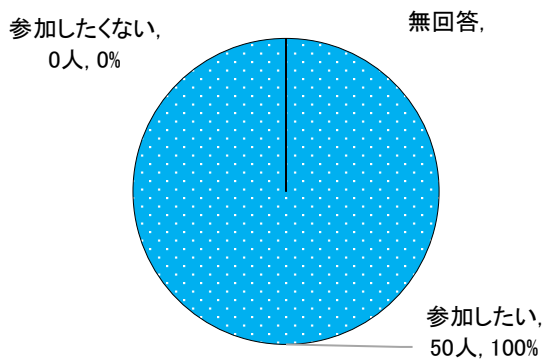
エコセンター認知度



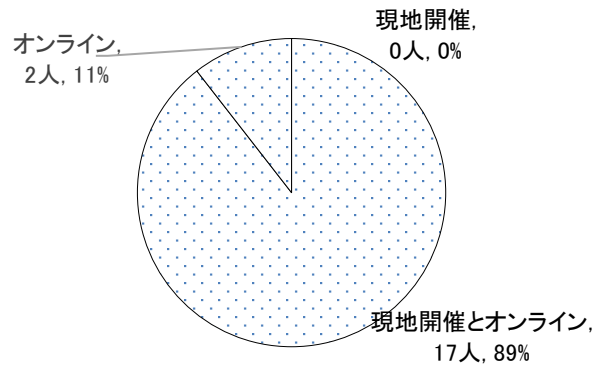
参加のきっかけ



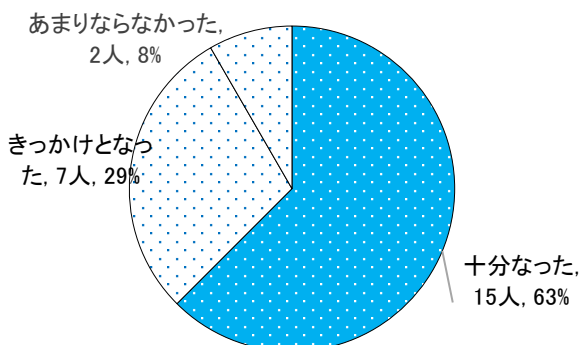
また参加したいと思いますか



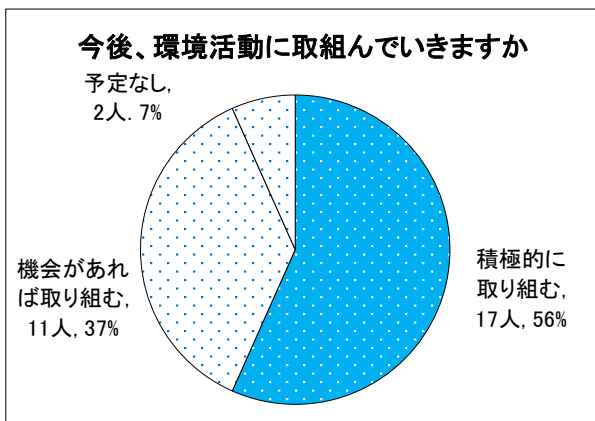
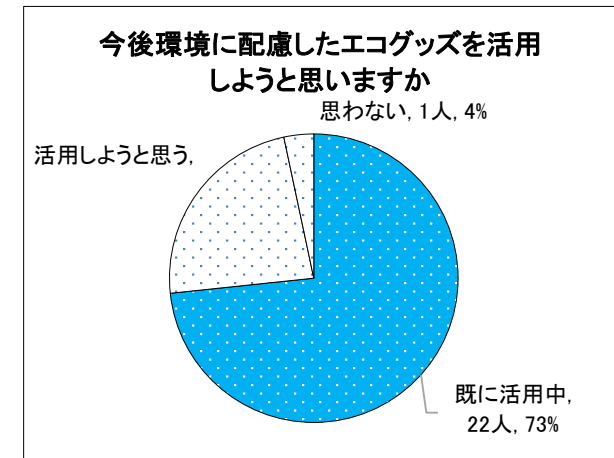
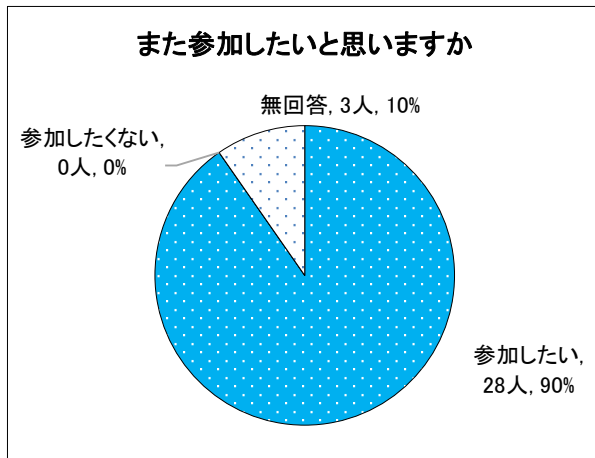
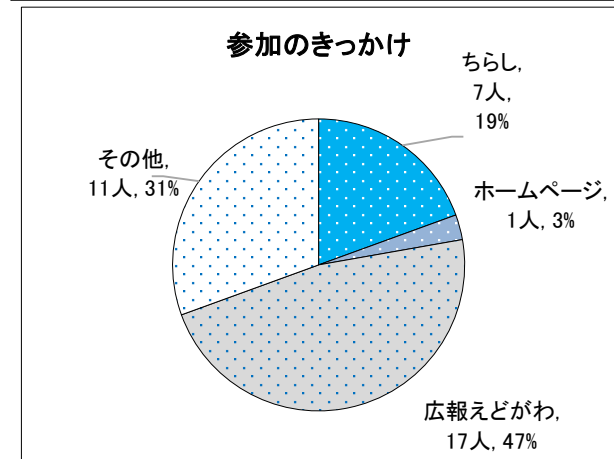
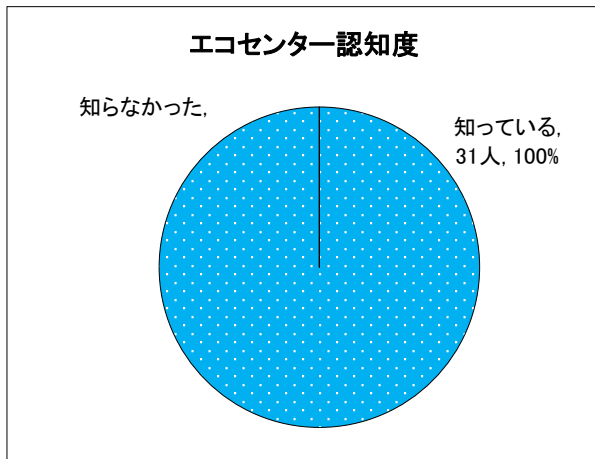
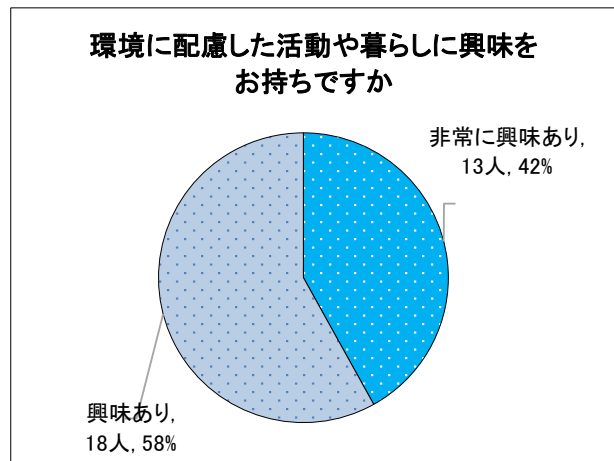
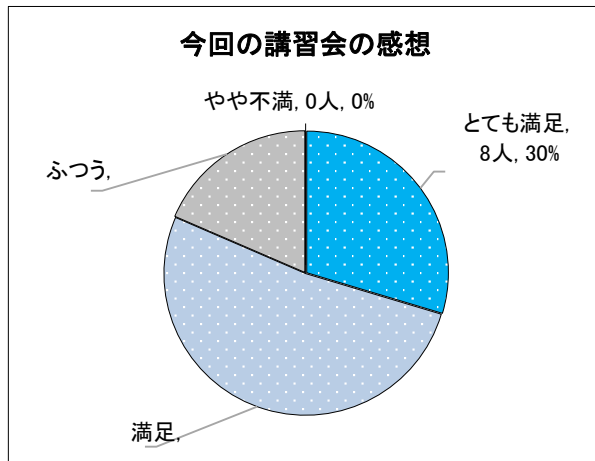
今後の開催方法の希望について



環境行動を行うきっかけとなったか







環境講演会『ごみから見える社会と環境』

日 程: 令和3年12月23日(木)

参加人数: 61名(アンケート回答数50件)

